

1 IPMATE1600RDへのバージョンアップ作業

1.1 LAN経由でのバージョンアップ用ソフトによるバージョンアップ

1.1.1 事前準備で作成したデスクトップ上の“IPMTv103”を開きます。



1.1.2 「fverup.exe」を実行します。

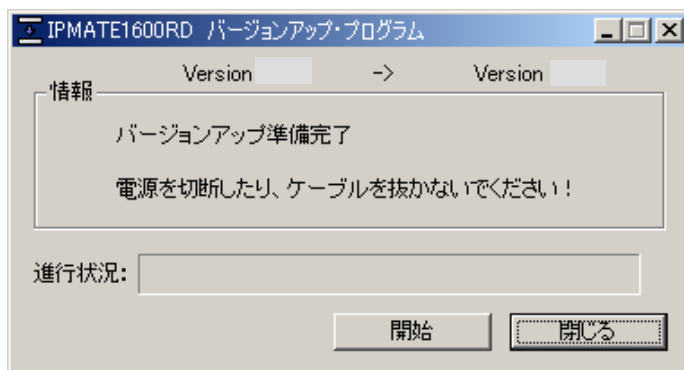
1.1.3 ラジオボタンの「LAN」を選択し IPMATE1600RD の LAN 側 IP アドレスを「IP アドレス」テキストボックスに入力します。（初期値は、192.168.1.1 です）

「接続」ボタンをクリックします。



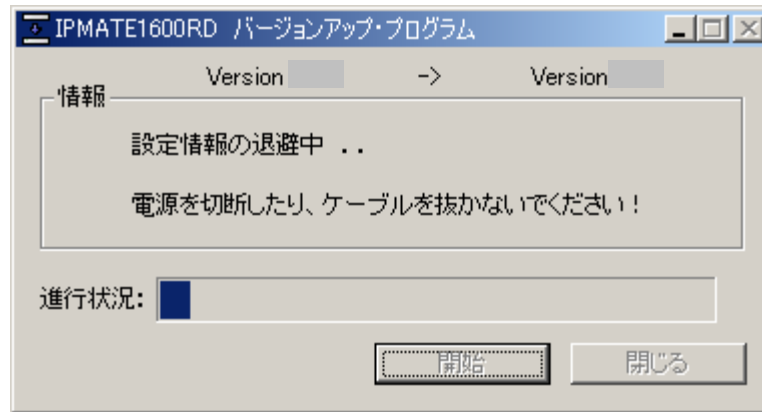
1.1.4 IPMATE1600RD との接続が正常に行われると次の画面が表示されます。

1.1.5 「開始」ボタンをクリックすることで、バージョンアップを開始します。

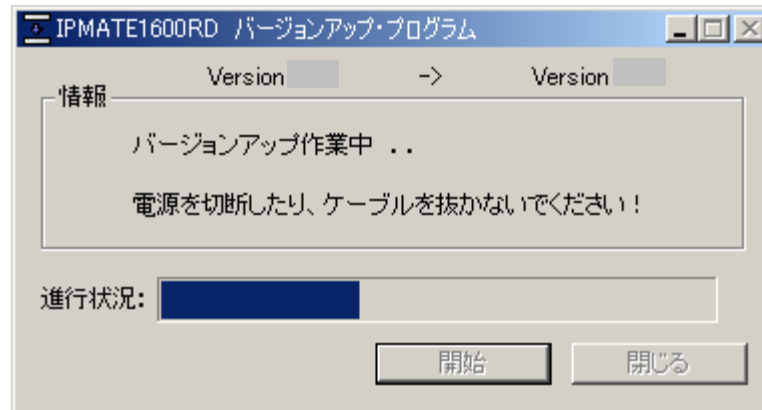


注意：バージョンアップは、約7分程かかります。その間は、パソコンには、触れないで下さい。バージョンアップ中に電源を切断したり、ケーブルを抜いたりすると、IPMATE1600RD が動作しなくなります。

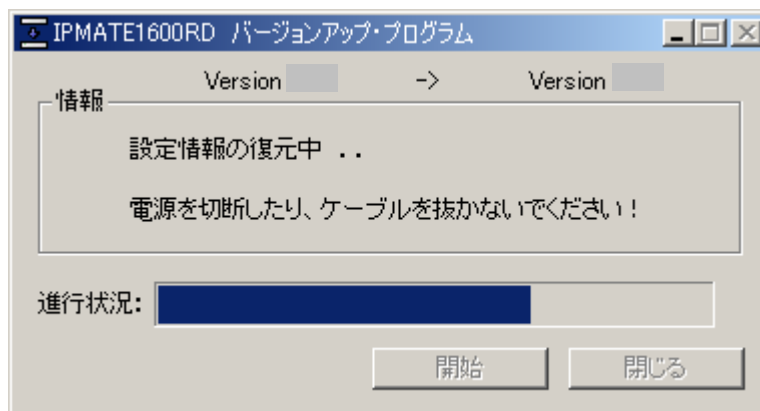
- 以下画面は設定情報の退避を行っています。



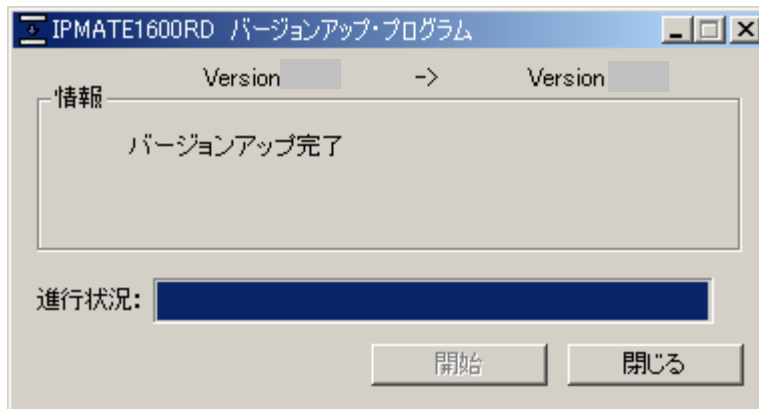
- 以下画面はファームウェアのバージョンアップを行っています。



- 以下画面は退避した設定情報の復元を行っています。



1.1.6 ファームウェアのバージョンアップが完了しました。



1.2 シリアル経由でのバージョンアップ用ソフトによるバージョンアップ

1.2.1 「fverup.exe」を起動します。

1.2.2 ラジオボタンの「シリアル」を選択し IPMATE1600RD のシリアルポートとして登録された COM ポートを選択します。

「接続」ボタンをクリックします。



1.2.3 接続した以降の手順は LAN 経由のバージョンアップと同様です。
約 10 分程で完了します。

2 機器のファームウェアのバージョンアップを確認する

設定画面の「メンテナンス」をクリックして、バージョン情報の中の「ファームウェアのバージョン」をご確認ください。

バージョンは、「Version 1.03」となります。